

## 2011 年度ウォークラリーのご報告

平成 23 年度のウォークラリーは横浜市の金沢動物公園で行われました。ここ何年かは横浜ズーラシアで開催されることが多かったのですが、いつも同じ場所だと参加できる人が限られてしまう、などの意見があり、ズーラシアと他の場所とで交互に行うことが、今年度の理事会で決まりました。金沢動物公園でのウォークラリーは 2 回目だそうですが、1 度目のことを覚えている方はほとんどいらっしゃらないようでした。初めて行く場所（金沢文庫）で、遠いし、バスの本数も少なく、行くまでは不安でしたが、駅に着いてみたらノボ社の方が案内して下さり、タクシーに乗って、料金も 4 人だとバス代と余り変わらず、お陰様ですごく楽に行くことができました。

前日まで雨が降っていてお天気が心配されましたが、当日朝は雨が止んでおり、朝 6 時の天気予報でもこれから晴れるとのことでした。ウォークラリーはこの 10 年間一度も雨で中止になったことがなく、今回も実際天気予報通り良い天気になりましたのは皆様の平素の心がけの賜物と思います。

例年同様 10 時半より開会式。半田会長の開会の挨拶、坂本副会長の開会宣言、大塚先生による準備体操の後、ウォークラリーのスタートとなりました。

この金沢動物園は比較的新しい動物園ですが、非常に広くていろいろな動物がいました。アメリカ、ユーラシア、アフリカ、オセアニアの 4 区に分かれていましたが全部じっくり見るとするとかなり時間がかかりそうでした。ゾウやキリン、サルなどの他、カンガルーやコアラ、カモシカなどかわいい動物がいて楽しめました。また緑も多く、展望台からの景色もすばらしくてとても気持ち良いひとときを過ごすことができました。ズーラシアとはまた違って、とても良かったです。やはりいろいろな所でウォークラリーを行うのが良いと思いました。各自自由に散策し、好きな場所でお弁当を食べ、1 時過ぎからはゴール受付となりました。チェックポイントを回ってゴールした人たちには完歩証が手渡されました。昨年もアナウンスしたとおり、この完歩証を 5 枚集めると、協会からちょっとしたプレゼントがありますので捨てずに取っておいて下さい。

1 時半からは恒例の青空教室で、今回はもくぼ内科クリニック空保敦子先生から「災害時に困らないために」というお話でした。東日本大震災の記憶も新しいところですが、非常にためになる良いお話で、資料をいただきたいという声が多かったため、内容のあらましをホームページに掲載します。皆様是非ご参考になさって下さい。関東地方に大地震が来る日も間近かもしれませんからしっかり備えましょう。

その後、例年同様、クイズ、閉会式、景品選びと続き、今年のウォークラリーも無事終了しました。今回の参加者は約 300 名でした。皆様お疲れ様でした。来年もまたお目にかかれよう。

ウォークラリーのアルバムもホームページに掲載しますのでご覧ください。

最後に、毎年このウォークラリー後援して下さるノボノルディスク社の皆様に厚く御礼申

上げます。